

# 平成29年度全国中学校体育大会 第55回全国中学校スキー大会 医療・救護要項

本大会に参加する選手団（選手・監督・コーチ・引率者）及び一般観覧者並びに大会運営に従事する者に対する医療救護に万全を期するため、次の通り基本的な事項を定める。

## 1 基本的事項

本大会実行委員会は、医師会・医療機関・保健所・消防署等と十分な連絡調整を行い、密接な連携のもとに業務を遂行するものとする。

- (1) 大会期間中、医師会事務局と連携し、大会関係者の受診の便宜を図る。
- (2) 医療機関へは、「保険証」を必ず携行し、都道府県の責任者または監督・引率者が付き添うものとする。持参しない場合は被保険者と認められず、医療費は全額負担とする。
- (3) 医療機関での受診に要する費用は、すべて受診者の負担とする。
- (4) 必要に応じて救急自動車を要請する。

## 2 救護本部及び救護所の設置

### (1) 鹿角トレーニングセンター「アルパス」

- ① 競技中の医療・救護を総括するため花輪スキー場内に「救護本部」を設け、医師・看護師・係員を配置する。
- ② 設置期間 平成30年2月9日（金）～11日（日）

### (2) 競技会場

- ① それぞれの種目会場に「救護所」を設け、看護師・支援隊救護担当・養護教諭・係員を配置する。
- ② 設置期間 平成30年2月7日（水）～11日（日）  
※2/7（水）～8（木）は、養護教諭のみの配置とする。

### (3) 開会式場

- ① 開会式場に「救護所」を設け、看護師・養護教諭・係員を配置する。
- ② 開会式（鹿角市文化の杜交流館「コモッセ」）2月8日（木）

(4) 救護本部及び救護所では、応急処置のみ行うものとし、必要に応じて医療機関に搬送する。

(5) 2月9日（金）～11日（日）の競技実施時は、救急自動車を常時配置する。

### (6) AED設置場所（別紙会場図参照）

- ① 開会式会場救護所
- ② 救護本部
- ③ アルペン競技会場救護所
- ④ クロスカントリー競技会場救護所
- ⑤ ジャンプ競技会場救護所

(7) 練習中など、救護所が未開設時に負傷発病した場合は、競技会場の係員に申し出ること。

## 3 宿舎等における医療及び救護

宿泊する施設等で発病または負傷し、医療機関で受診する場合は、宿舎に申し出た上、速やかに都道府県の責任者または監督・引率者が最寄りの医療機関と連絡を取り受診するものとする。

## 4 医療機関 ※別紙①「医療機関一覧表」を参照のこと。

## 5 インフルエンザ・ノロウイルス等への対応（別紙②参照）

最新の情報を随時提供し、国や県・市町村などの対策に則って対応する。感染拡大予防のため、参加校の監督や引率者は体温を測るなどの健康観察を行い、その結果を様式①「健康観察記録票」に記録し、8:00までに救護本部の医療衛生係に提出するものとする。

## 6 事故発生時の対応について

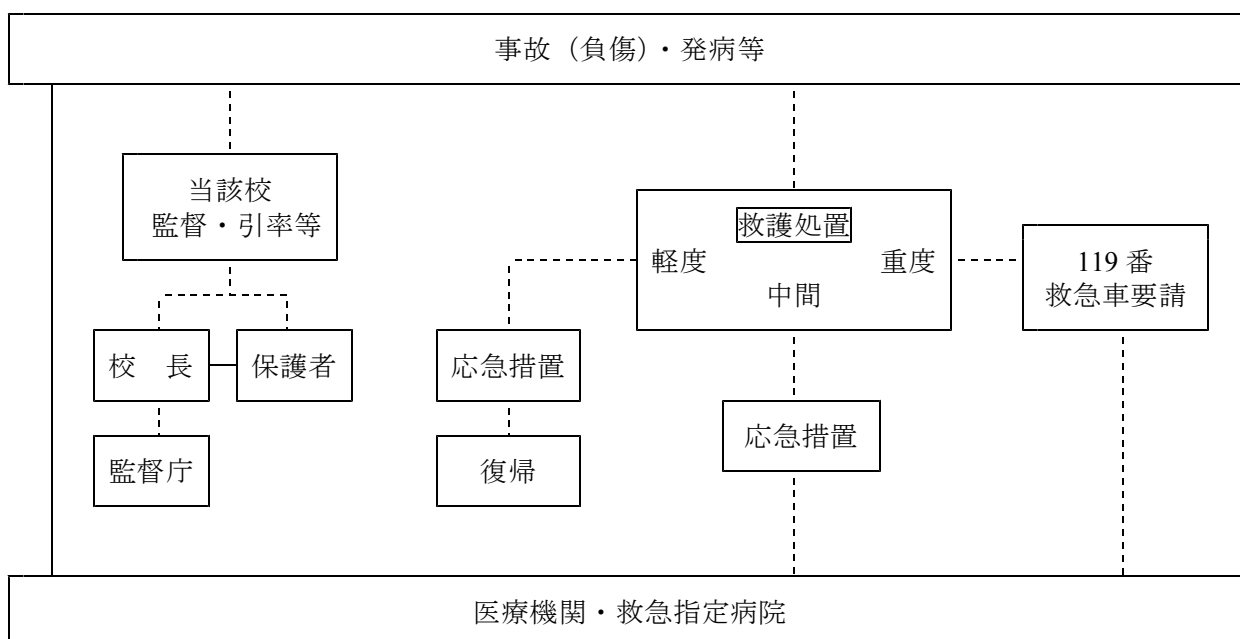
- (1) 大会関係者の事故の対応については、大会事務局を中心に、各会場医療衛生係及び競技委員長がその対応に当たる。
- (2) 各会場を総括する窓口は救護本部の医療衛生係とし、状況によっては事務局担当者がその対応にあたる。

(3) 事故発生時の対応

①	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故者の生命・安全の確保を第一とし、救護所または医療機関へ搬送し、治療を受けさせる。 【対応者：当該生徒の引率者、宿舎責任者】</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故者の状況は、大会事務局に電話、またはFAXで報告する。(第1報) さらに当該校の校長に報告する。 【対応者：当該生徒の引率者、宿舎責任者】</li> <li>大会事務局へ診察(治療)経過および結果を報告する。(第1報) 【対応者：当該生徒の引率者、宿舎責任者】</li> <li>当該校へ報告する。必要に応じ当該市町村教育委員会教育長へ報告する。(第1報) 【対応者：当該校の引率者または各都道府県選手団団長】</li> </ul> <p>※上記の項目については、その後の経過を第2報、第3報として報告する。</p>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者へ報告する。 【対応者：当該生徒の校長または引率者】</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて、救護本部は外部との対応にあたる。 【対応者：全体は医療衛生係、各種目は競技委員長】</li> <li>さらに事故対策本部が必要な場合は、大会実行委員会総務係に設置し、関連部局との連絡調整と外部との対応にあたる。 【対応者：実行委員会事務局長、事務局担当者】</li> </ul>

7 緊急時の連絡および事故者搬送経路

実行委員会事務局 医療衛生部			
宿 舎	開会式会場	救護本部	種目別競技会場
各都道府県宿舎	コモッセ	花輪スキー場	花輪スキー場
各都道府県監督 または引率者	看護師 養護教諭 実行委員会事務局長	医師・看護師 医療衛生係	看護師・養護教諭 各競技委員長 自衛隊救護係



8 事故対応に関する周知徹底・報告

- (1) 2月8日(木)の監督会議において周知する。
- (2) 事前に宿泊斡旋事務局を通じて宿舎に依頼・周知を図る。
- (3) 大会関係者は、事故の未然防止に万全を期す。さらに無理のない参加または練習体制を構築するものとする。加えて、季節性のインフルエンザやノロウイルスの感染防止に努める。  
なお、選手団は、別紙②「インフルエンザ・ノロウイルスの対応について」を参照し、予防に努め、適切に対応すること。
- (4) 負傷、発病発生時の対応等については別紙④「医療・救護連絡系統図」を参照する。
- (5) 医療機関を受診した場合は様式②「病院受診報告書」、感染症や食中毒と診断された場合は様式③「感染症等罹患届書」を大会事務局に電話ならびにFAXにて報告するとともに、宿舎にも報告すること。
- (6) 緊急の負傷や発病により救急自動車等で搬送された場合は、大会事務局に直ちに電話で報告するとともに、状況を様式④「緊急患者発生速報」に記入しFAXにて報告すること。
- (7) 緊急搬送や医療機関受診の際の報告の仕方については、別紙⑤「医療機関受診の際の報告手順」を参照すること。
- (8) 大会関係者は事故の未然防止に万全を期す。また、大規模地震発生時の際の対応については別紙③「地震が起きた際の対応」を参照する。

※鹿角市ホームページ【 <http://www.city.kazuno.akita.jp/> 】

○在宅当番医及び鹿角市防災マップについては、ホームページのトップページから確認する。

○避難所・避難場所一覧、避難所・避難場所一覧を記した鹿角市の地図及び鹿角市メール配信サービスについては、鹿角市防災マップにて確認する。

※秋田地方気象台ホームページ【 <http://www.jma-net.go.jp/akita/> 】

※FMラジオ

○鹿角きりたんぼFM【 79.1MHz 】

○エフエム秋田【 77.1MHz 】

※日本道路交通情報センター【 <http://www.jartic.or.jp/> 】

※JR東日本【 <http://jreast.co.jp/> 】

※鹿角警察署【 TEL 0186-23-3321 】

※鹿角消防署【 TEL 0186-23-5601 】